

# グレースデンタルクリニック 訪問歯科新聞 5月号

<発行元>

医療法人社団 慶実会グレースデンタルクリニック本院  
〒153-0053  
東京都目黒区五本木3-25-17  
TEL: 03-6452-3111  
FAX: 03-6452-3112



## 歯科治療の《過去》と《現在》と《未来》

5/1より元号が【令和】に変わります。新しい時代が変わる今、歯科治療の《過去》と《現在》と《未来》についてのお話をさせていただきたいと思います。

人間は永久歯を失うと二度と歯は生えてきません。歯が全てなくなってしまうと、食物を噛む事ができず、言葉も上手にしゃべれず、また、見た目も貧相に見えてしまいます。失った歯を修復するために、昔から歯の治療が行われてきました。

### 過去(室町時代)

日本最古の入れ歯は全部『木』でできた『木床義歯』で、平成11年三重県でみつかりました。1538年(天分7年)74歳で亡くなった尼僧が使っていたものです。この入れ歯は黄楊(つげ)の木を彫ったもので、歯と一体となっていました。



発見された日本最古の木床義歯 前歯・奥歯もすべて木で彫ってある

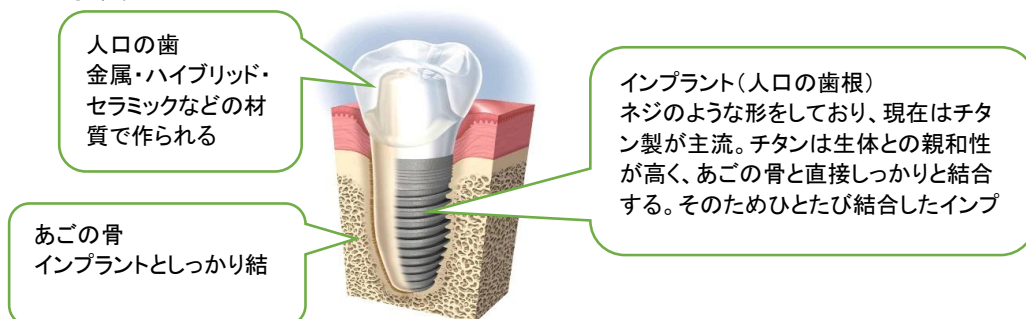
※木床義歯はどのように作るのか——作成過程——

前歯には動物の歯や象牙・人間の抜けた歯を使い、黄楊の床部に動かないようにはめ込み、三味線の糸で連結して固定しています。顎の型とりは蜜蝋に松脂・白蠟・ごま油などを混ぜたものを使い、荒削りな入れ歯を少しずつ合わせながら仕上げ、細かい調整は食紅を使い、当たって痛いところを少しずつ削り、精巧に仕上げていった。

### 現在(平成)

自分の歯を取り戻したようにしっかり咬むことができるインプラント治療。インプラントとは、顎の骨に埋め込む人口歯根の事です。その歯根が顎骨とくっついて土台となり、その上の人工の歯を固定するので、浮く感じやグラつきがありません。治療法そのものは半世紀前から普及していますが、技術の進歩はめざましく、コンピュータの活用で精度もさらに向上しています。

※インプラントのしくみ



### 未来(令和)

『再生医療』という言葉聞いたことがありますか？体の一部を失ったり、臓器が正常に働かなくなったとき、細胞からその部分を再生し、失われた機能を取り戻そうという医療のことで、最先端の医療としてあらゆる分野で研究され、めざましい進歩をとげています。歯科の分野においてはまだ、歯のつくり方や適切な細胞を探っている研究段階ですが、歯を抜いても、自分の細胞を培養して自然の歯と同じ性質の歯を作り、口の中で成長させて再生する。それが夢ではなくなりつつあるのです。

医療の技術・研究は日々進歩しておりますが、やはり自分の歯で噛めることが一番です。生涯自分の歯で食事をする為にも、毎日しっかり歯を磨きましょう。



<クリニックからのお知らせ>

私たちは、患者様が『健康で幸せな人生』を送るためのお手伝いをしています。  
噛むこと・飲むこと・話すことなど、お困りの時にはお気軽にご相談ください。

